

# 歯・食事と 認知症予防



2024年

10月6日(日)

10:30~12:30

**会場** M&Dホール・Zoom

大阪市浪速区幸町1-2-34 保険医協同組合会館5階

**講師** 大阪大学大学院歯学研究科  
有床義歯補綴学・高齢者歯科学講座

池邊 一典氏

後援



申し込みは  
コチラ

講師

大阪大学大学院歯学研究科  
有床義歯補綴学・高齢者歯科学講座

池邊一典氏



高齢期の健康問題の中で、最近特に関心が高いのは認知症です。現在、日本人の死亡原因の1位はがん、2位は心臓病ですが、要介護の原因の1位は、認知症です。認知症は、他の病気と比べて患者さん本人のみならず、ご家族の負担が大きいのも特徴です。

認知症は発症すると治療は非常に困難であるため、予防や遅らせることが重要になります。加齢、遺伝などとともに高血圧、糖尿病、喫煙、頭部外傷、難聴等が認知症の危険因子とされています。また、運動、口腔に係る機能の向上、栄養改善、社会交流、趣味活動など日常生活における取り組みが、認知機能低下の予防に繋がる可能性が高いとされています。

我々は2010年度より、大阪大学の医学・心理学の研究者とともに、地域の高齢者を対象に長期縦断調査によって健康長寿の要因を包括的に探索する研究を進めています。その中で口腔機能の低下は、循環器系疾患(動脈硬化)や運動機能の低下とともに、認知機能の低下と関わりがあることを明らかにしました。

今回はまず、高齢期によく起こる歯の病気と口の機能の低下のお話しをします。その次に歯や口の機能と栄養や全身の病気、特に認知症との関係を説明します。本講演が皆様の健康で豊かな高齢期のお役に立てれば幸いです。

略歴 ●1987年大阪大学歯学部卒業 ●1991年大阪大学大学院歯学研究科修了  
●1999年文部省在外研究員としてUniversity of Iowa (USA)にて研究に従事 ●2018年大阪大学大学院歯学研究科教授

## 「保険でよい歯科医療を」大阪連絡会

私たち「保険でよい歯科医療を」大阪連絡会は、「誰もが、いつでも、どこでも、安心して、安全な歯科医療」を受けられるようにさまざまな活動をしています。

歯科医療を良くするために市民講座や歯の健康教室の開催をしています。市民講座では、健康な体づくりをテーマとして取り上げてきました。また歯科衛生士によ

るブラッシング指導、歯の健康教室などに取り組み、大変好評をいただいています。

「誰もが、いつでも、どこでも、安心して、安全な歯科医療」を受けられるよう市民の皆さんと一緒に歯科医療の大切さについて考え、ともに行動したいと考えています。市民講座への皆さんのご参加をお待ちしています。



### ACCESS MAP

保険医協同組合会館5F M&Dホール  
大阪市浪速区幸町1-2-34

JR難波駅(OCATビル)、地下鉄四つ橋線、千日前線、御堂筋線「なんば」駅から地下道を湊町リバープレイスに向かい、26-Aの出口から地上へ。湊町西の交差点を北上、突き当たりを左へ曲がるとすぐ。

主催 「保険でよい歯科医療を」大阪連絡会 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-33 大阪府歯科保険医協会内  
TEL:06-6568-7731 FAX:06-6568-0564

## 【参加申込書】

「保険でよい歯科医療を」  
大阪連絡会 市民講座

参加します( )人

お名前	所属団体	電話番号
-----	------	------

Zoomで視聴希望  
Zoomでご参加の方は  
メールアドレスをご記入ください

申し込み



参加のお申し込みは **FAX 06-6568-0564** までご返信ください